

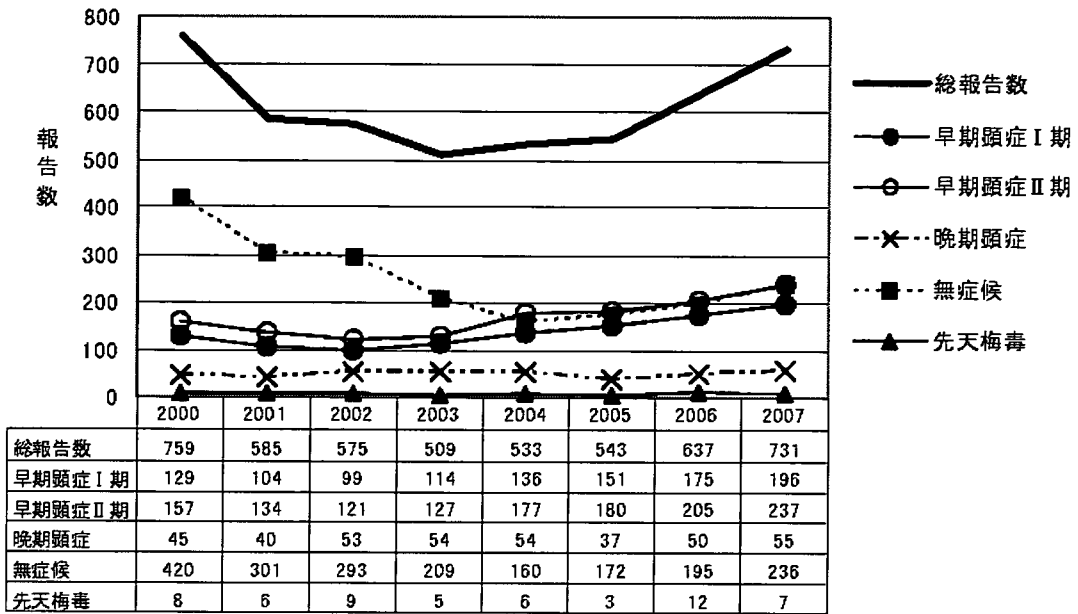
表 感染症発生動向調査における都道府県別STD定点数

	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007 (12月)
総数	855	897	911	917	920	916	931	946	967
北海道	41	44	43	41	42	41	42	42	42
青森県	13	14	12	12	13	13	13	13	13
岩手県	12	13	13	13	13	13	13	13	13
宮城県	17	17	18	18	18	18	18	19	19
秋田県	11	14	14	14	14	14	13	14	14
山形県	10	10	9	10	10	10	10	10	10
福島県	16	16	16	16	16	16	16	21	16
茨城県	20	20	17	21	21	21	21	21	22
栃木県	15	15	16	16	16	16	16	16	16
群馬県	24	25	24	25	25	25	25	26	26
埼玉県	36	47	51	50	50	50	52	53	56
千葉県	34	39	39	39	37	38	43	38	37
東京都	40	39	41	40	41	41	41	40	54
神奈川県	55	59	60	60	60	60	60	57	60
新潟県	19	19	19	19	19	20	17	15	15
富山県	6	7	7	7	7	7	7	10	10
石川県	9	10	10	10	10	10	10	10	10
福井県	4	4	4	5	5	5	5	5	5
山梨県	5	5	6	6	6	6	6	8	9
長野県	14	15	16	16	16	16	16	16	16
岐阜県	14	15	15	15	15	15	15	15	14
静岡県	29	30	31	30	30	29	30	29	30
愛知県	50	50	51	50	51	51	51	57	62
三重県	14	15	14	13	15	15	15	15	15
滋賀県	9	8	9	9	9	9	9	8	9
京都府	23	23	22	21	22	22	22	22	23
大阪府	45	54	59	59	58	59	59	63	63
兵庫県	45	45	46	46	45	47	51	46	46
奈良県	9	9	9	9	8	9	9	9	9
和歌山県	8	8	8	8	8	8	8	7	8
鳥取県	5	5	5	5	5	5	5	5	4
島根県	5	5	6	6	6	6	6	6	6
岡山県	16	17	17	15	17	17	16	21	22
広島県	28	25	23	27	26	27	27	22	23
山口県	11	11	12	12	12	12	12	10	12
徳島県	5	6	6	6	6	6	6	6	8
香川県	8	9	9	9	9	7	7	13	15
愛媛県	10	11	11	11	11	11	11	11	11
高知県	6	6	6	6	6	6	6	6	6
福岡県	16	24	34	37	37	31	38	37	37
佐賀県	6	7	7	7	7	7	7	7	7
長崎県	10	10	7	9	10	10	10	10	10
熊本県	14	14	14	14	14	14	13	13	13
大分県	10	10	10	10	10	10	10	10	10
宮崎県	11	11	11	11	11	11	11	10	13
鹿児島県	16	16	16	16	16	16	16	15	16
沖縄県	11	11	11	12	12	12	12	12	12

2008年1月16日現在

※ 1999～2006年は報告のあった定点の年平均数、2007年は12月の定点数を表示

図7. 梅毒の年次推移



2008年2月3日現在

図8. 感染症発生動向調査による梅毒の病期分布

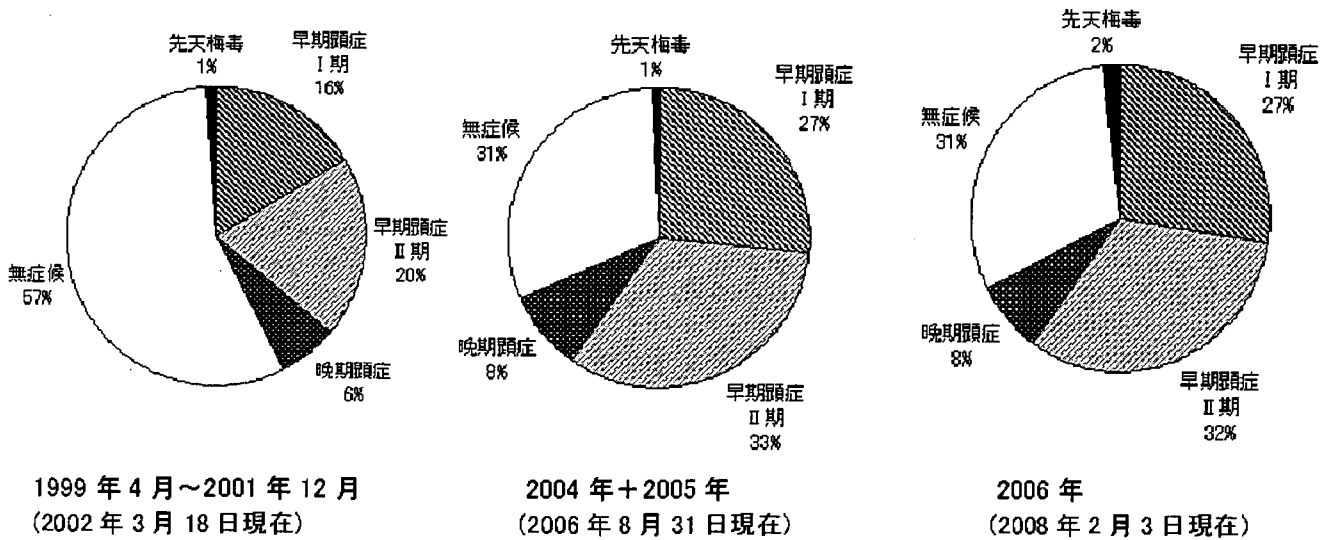
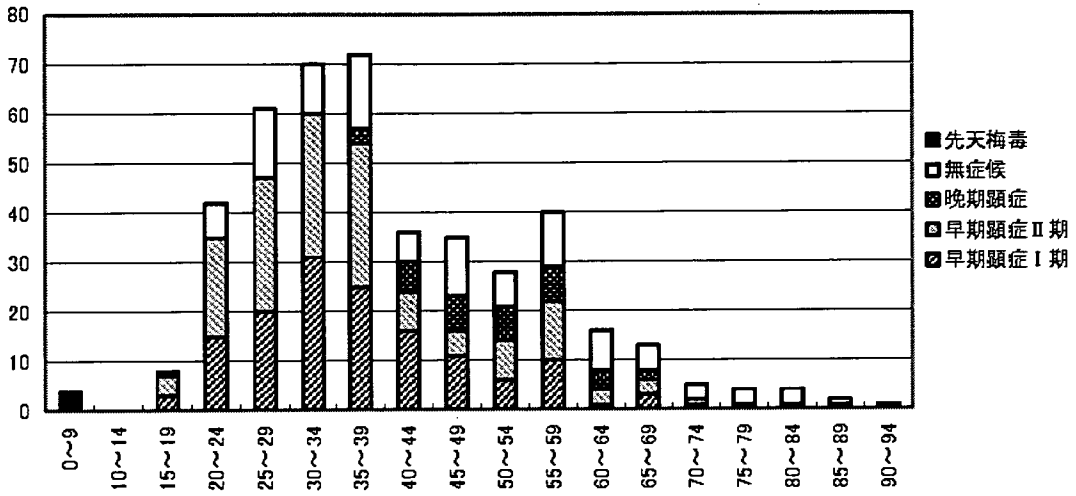
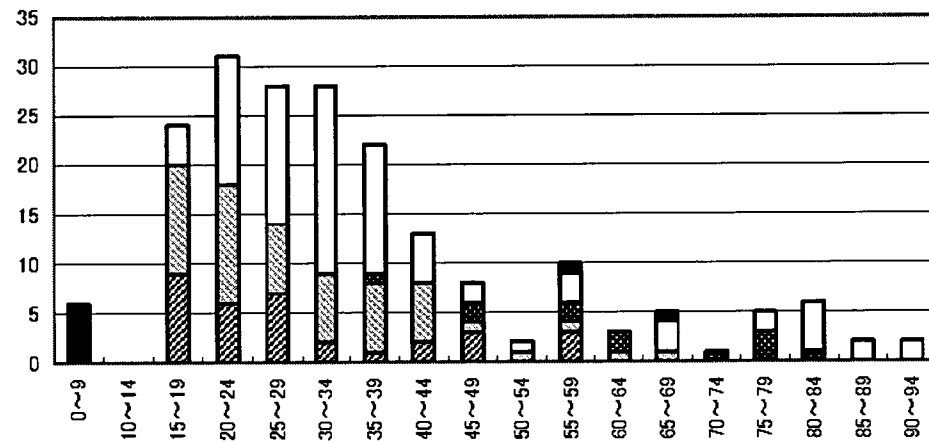


図9. 感染症発生動向調査による梅毒の年齢群別・病期別報告数(2006年)

男性 n=441

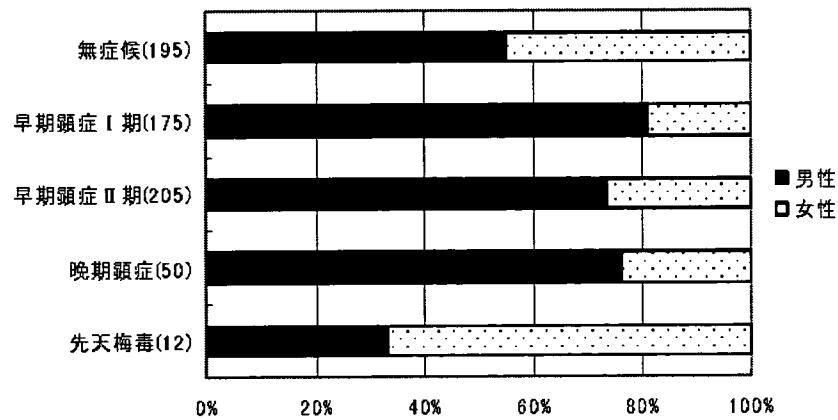


女性 n=196



2008年2月3日現在

図10. 感染症発生動向調査による梅毒の性分布(2006年 n=637)

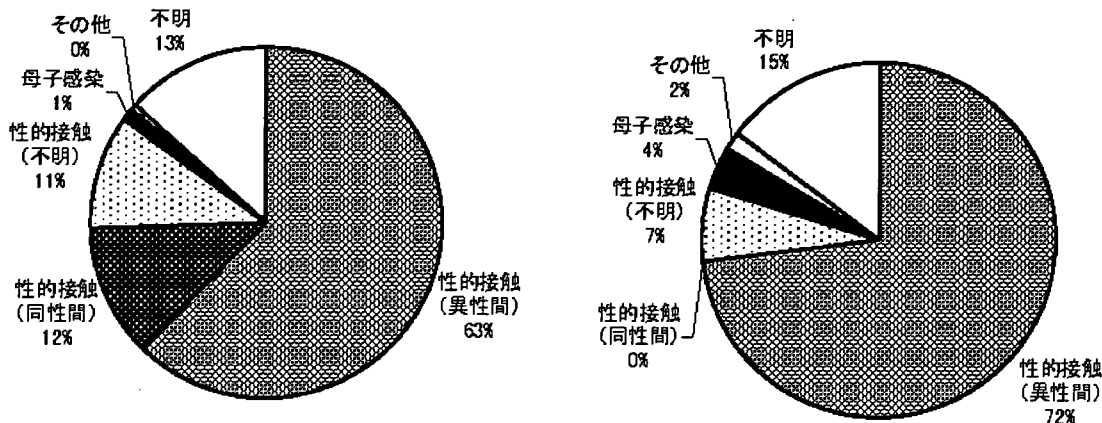


2008年2月3日現在

図11. 感染症発生動向調査による梅毒の感染経路(2006年 n=637)

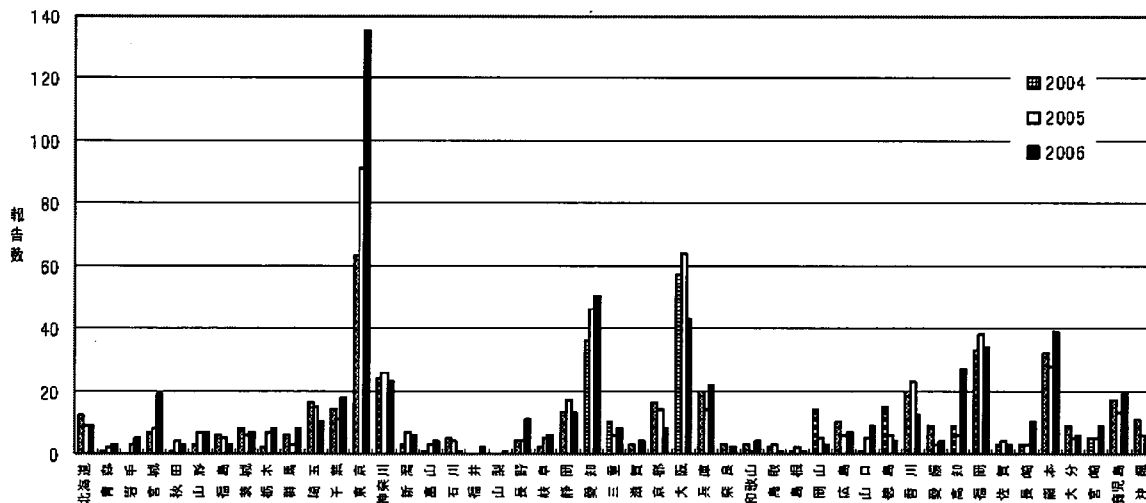
男性 n=441

女性 n=196



2008年2月3日現在

図12. 感染症発生動向調査による梅毒の都道府県別報告数(2006年)



2008年2月3日現在

平成19年度厚生労働科学研究費(新興・再興感染症研究事業)

「性感染症に関する特定感染症予防指針の推進に関する研究」

分担研究報告書

「性感染症の患者数全数把握の試み」

分担研究者 大日康史

国立感染症研究所感染症情報センター

岡部信彦

国立感染症研究所感染症情報センター

菅原民枝

国立感染症研究所感染症情報センター

要旨

目的: 本研究では、定点設計を検討するための基礎的な情報を収集することを目的に全数把握を試みる。

方法: 千葉県、兵庫県、石川県、岐阜県、徳島県、茨城県、岩手県の7県の自治体、医師会等の協力を得て11月一ヶ月間で全数把握を行った。対象疾患は、梅毒、淋菌感染症、咽頭淋菌感染症、非淋菌性尿道炎、性器ヘルペスウイルス感染症(初発あるいは初感染)、性器ヘルペスウイルス感染症(再発)、尖圭コンジローマ、性器クラジミア感染症(発症者)、性器クラジミア感染症(妊婦健診)、咽頭クラジミア感染症、とした。岐阜年齢別分布、梅毒及び定点把握4疾患に関してはその感染症発生動向調査との比較、各疾患における定点からの報告比率に関してまとめた。

結果: 回収医療機関数は千葉県 296 医療機関、茨城県 310 医療機関、岩手県 61 医療機関、徳島県 89 医療機関であった。報告され患者数は総計で千葉県 703 件、茨城県 378件、岩手県 127件、徳島県 165 件であった。

考察: 今回は時間的制約から兵庫県、石川県、岐阜県の回収を考慮できなかった。特に同一県内での昨年度との発生動向の比較や、定点設計の検討を行う必要がある。

A. 目的

性感染症の定点把握疾患に関しては、他の定点把握疾患以上に定点選択の困難さ、その代表性が問題視されている。それを評価するためには実態を把握する必要がありその意味で全数把握が必要となる。これまでもそうした試みがなされている。¹⁾本研究班でも、昨年度兵庫県、石川

県、岐阜県、千葉県の4県での協力を得て、全数調査を試みた²⁾。その成果を踏まえて本年度はさらに、茨城県、岩手県、徳島県を加えた7県で調査を行い、定点設計を検討する。特に、昨年度実施した4県では経年変化も捉えることができ、より詳細な分析が可能である

B. 方法

千葉県、兵庫県、石川県、岐阜県、徳島県、茨城県、岩手県の7県の自治体、医師会等の協力を得て11月一ヶ月間での皮膚科・泌尿器科・産婦人科・性病科で以下の該当疾患に対して全数把握を行った。特に岐阜県においては全医療機関に報告を求めた。対象疾患は、梅毒、淋菌感染症、咽頭淋菌感染症、非淋菌性尿道炎、性器ヘルペスウイルス感染症（初発あるいは初感染）、性器ヘルペスウイルス感染症（再発）、尖圭コンジローマ、性器クラジミア感染症（発症者）、性器クラジミア感染症（妊婦健診）、咽頭クラジミア感染症とした。岐阜に関しては追加的に性器カンジタと膣トリコモナス症についても調査を行った。

全数把握疾患の梅毒、定点把握4疾患（淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、性器クラジミア感染症）の報告基準は感染症発生動向調査における各疾患の報告基準を準用した。

本稿では、時間的制約のために、年齢別分布に関してまとめた。

C. 結果

回収医療機関数は千葉県 296 医療機関、茨城県 310 医療機関、岩手県 61 医療機関、徳島県 89 医療機関であった。この内、一件以上の報告があった医療機関は、千葉県 143 医療機関、茨城県 95 医療機関、岩手県 31 医療機関、徳島県 40 医療機関であった。これらの分布が図 1,2,4,5,7,8,10,11 にある。報告された患者数は総計で千葉県 703 件、茨城県 378件、岩手県 127件、徳島県 165 件であった。疾患別男女別の患者数の分布は図 3,6,9,12 にそれぞれある。

図13～16はそれぞれ各県での梅毒の年齢群別の発生状況を示す。図 17～20 はそれぞれ各県での淋菌感染症、図 21,22 は千葉県、徳島県での咽頭淋菌感染症、図 23～26 はそれぞれ各県での非淋菌性尿道炎、図 27～30 はそれぞれ各県での性器ヘルペスウイルス感染症（初発あるいは初感染）、図 31～34 はそれぞれ各県での性器ヘルペスウイルス感染症（再発）、図 35～38 はそれぞれ各県での尖圭コンジローマ、図 39～42 はそれぞれ各県での性器クラジミア感染症（発症者）、図 43～46 はそれぞれ各県での性器クラジミア感染症（妊婦健診）、図 47,48 は千葉県、徳島県での咽頭クラジミア感染症の年齢群別発生状況を示す。

D. 考察

本報告書作成時点では石川県、岐阜県、兵庫県からの回収されていないので、その回収を待つて感染症発生動向調査との比較、昨年度も実施した4県では経年変化を検討する。

E. 結論

仮想的な定点による年齢分布や性別のゆがみを評価し、定点設計の検討を行う。

参考文献

- 1) 熊本悦明, 塚本泰司, 利部輝雄, 赤座英之, 野口昌良, 高杉豊, 守殿貞夫, 碓井亜, 香川征, 内藤誠二, 簗輪眞澄, 谷畑健生, 澤畑一樹. 日本における性感染症(STD)サーベイランス—2001 年度調査報告. 日性感染症会誌 2002 ; 13: 147-67.

- 2) 大日康史,岡部信彦,菅原民枝. 性感染症の患者数全数把握の試み. 平成 18 年度厚生労働科学研究費(新興・再興感染症研究事業)「性感染症に関する特定感染症予防指針の推進に関する研究」分担報告書

F. 健康危険情報

特になし

G. 論文発表

特になし

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

特になし

図1 茨城:診療所・病院の件数の分布(n=310)

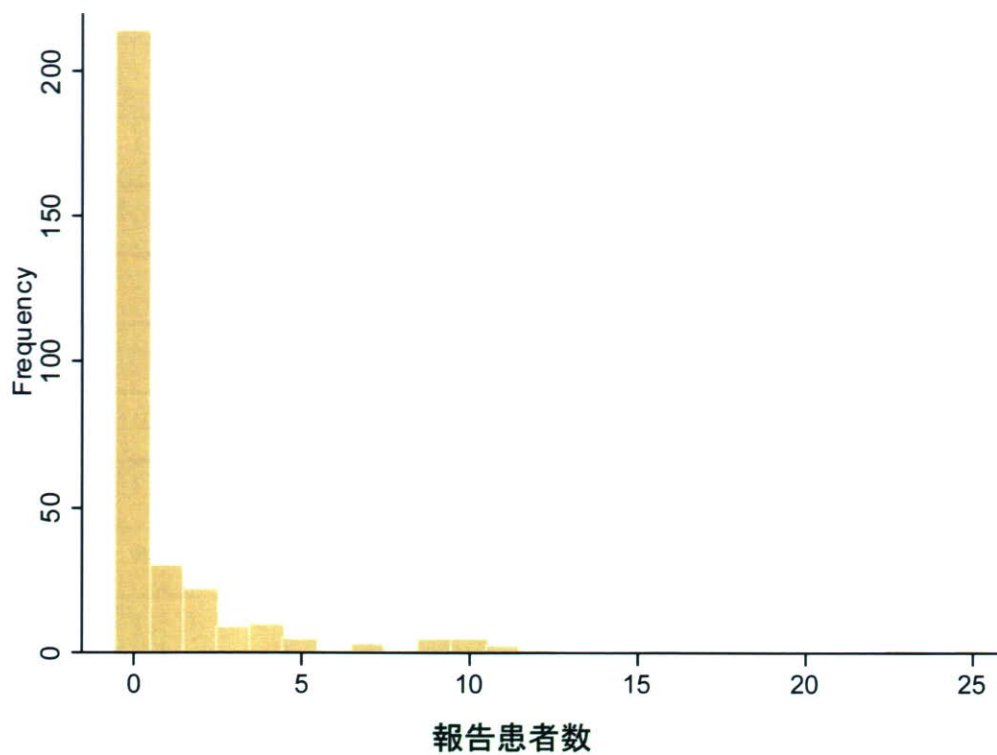


図2 茨城:患者報告のあった診療所・病院の件数の分布(n=95)

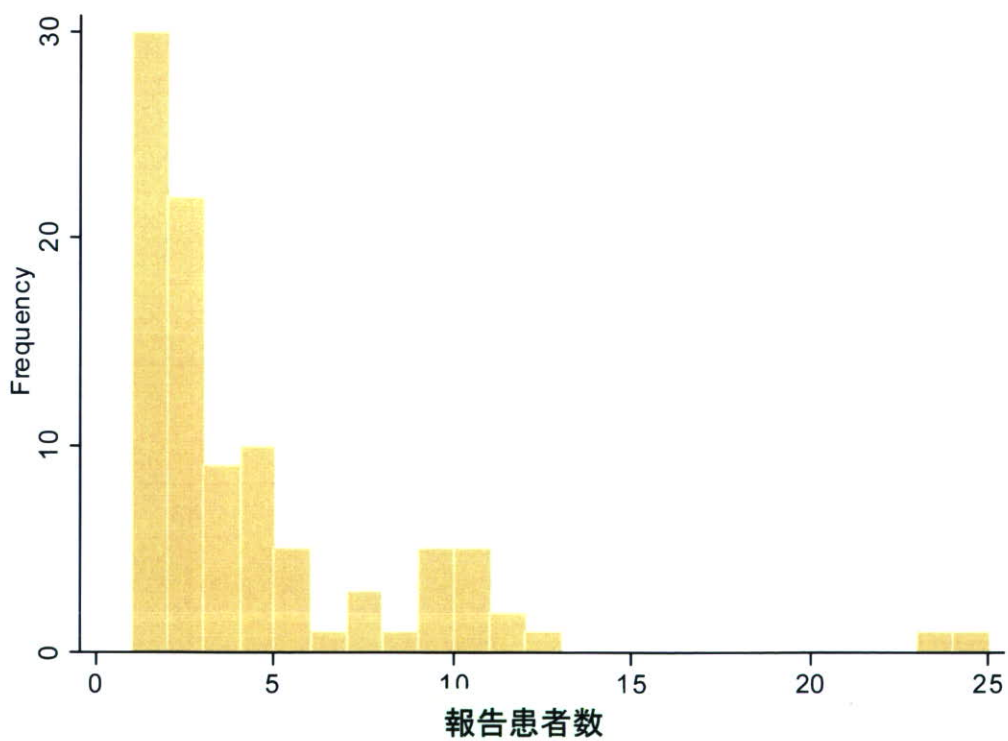


図3 茨城県

	男性	女性
梅毒	7	4
淋菌感染症	42	13
咽頭淋菌感染症	0	0
非淋菌性尿道炎	38	0
性器ヘルペスウイルス感染症(初発/初感染)	7	17
性器ヘルペスウイルス感染症(再発)	10	20
尖圭コンジローマ	27	17
性器クラミジア感染症(発症者)	61	88
性器クラミジア感染症(妊婦健診)	3	24

図4 岩手:診療所・病院の件数の分布(n=61)

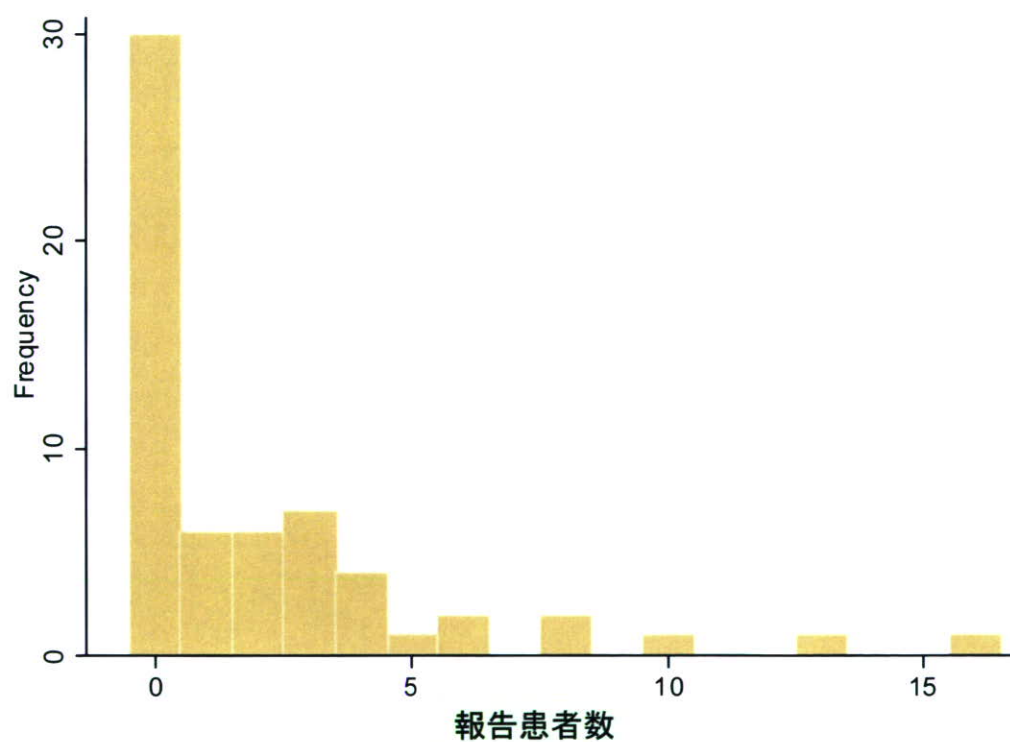


図5 岩手:患者報告のあった診療所・病院の件数の分布(n=31)

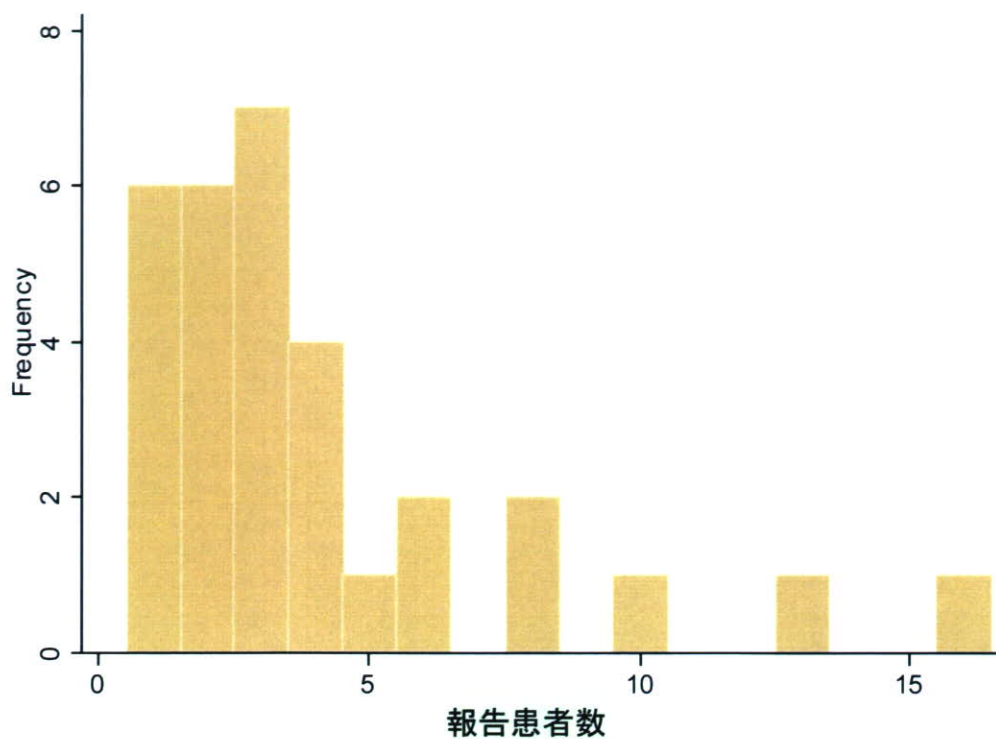


図6 岩手県

	男性	女性
梅毒	0	0
淋菌感染症	11	6
咽頭淋菌感染症	0	0
非淋菌性尿道炎	4	0
性器ヘルペスウイルス感染症(初発/初感染)	1	12
性器ヘルペスウイルス感染症(再発)	3	16
尖圭コンジローマ	6	8
性器クラミジア感染症(発症者)	9	45
性器クラミジア感染症(妊婦健診)	0	6

図7 千葉:診療所・病院の件数の分布(n=296)

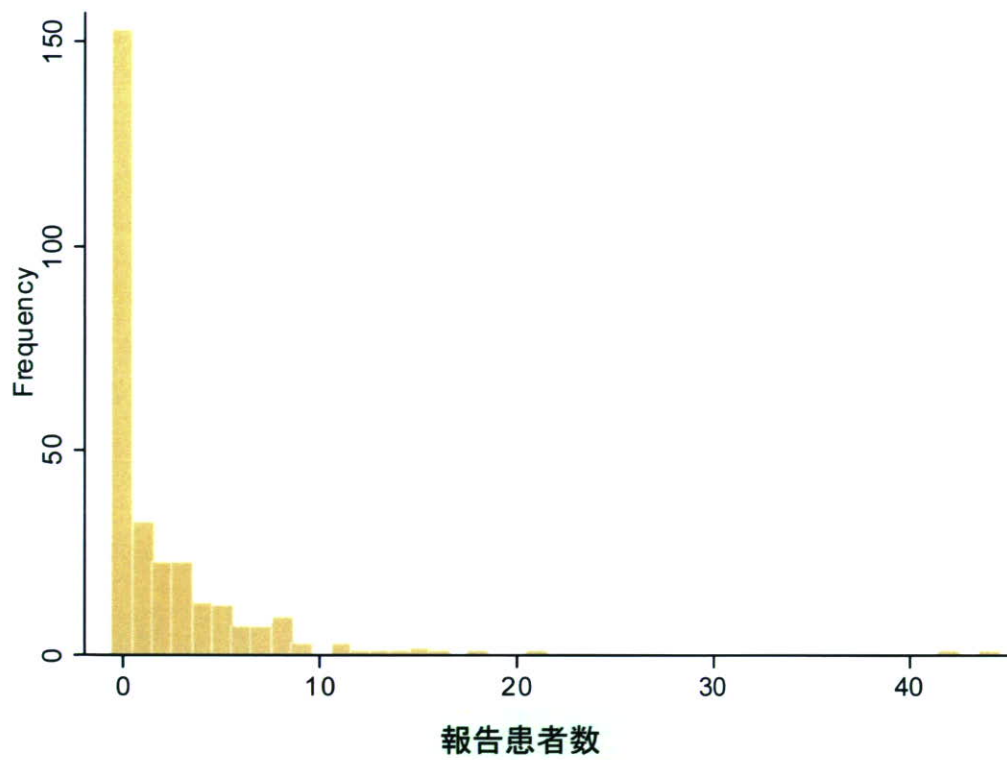


図8 千葉:患者報告のあった診療所・病院の件数の分布(n=143)

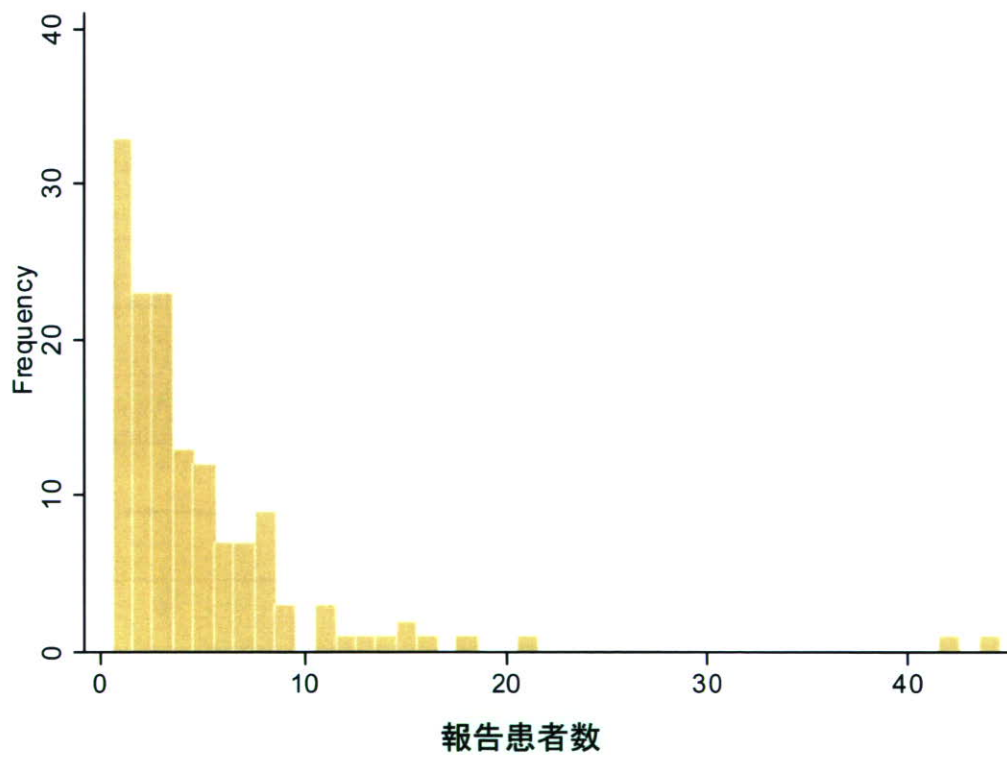


図9 千葉県

	男性	女性
梅毒	8	3
淋菌感染症	61	17
咽頭淋菌感染症	0	2
非淋菌性尿道炎	103	3
性器ヘルペスウイルス感染症(初発/初感染)	17	54
性器ヘルペスウイルス感染症(再発)	11	33
尖圭コンジローマ	37	38
性器クラミジア感染症(発症者)	99	155
性器クラミジア感染症(妊婦健診)	4	58

図10 徳島:診療所・病院の件数の分布(n=89)

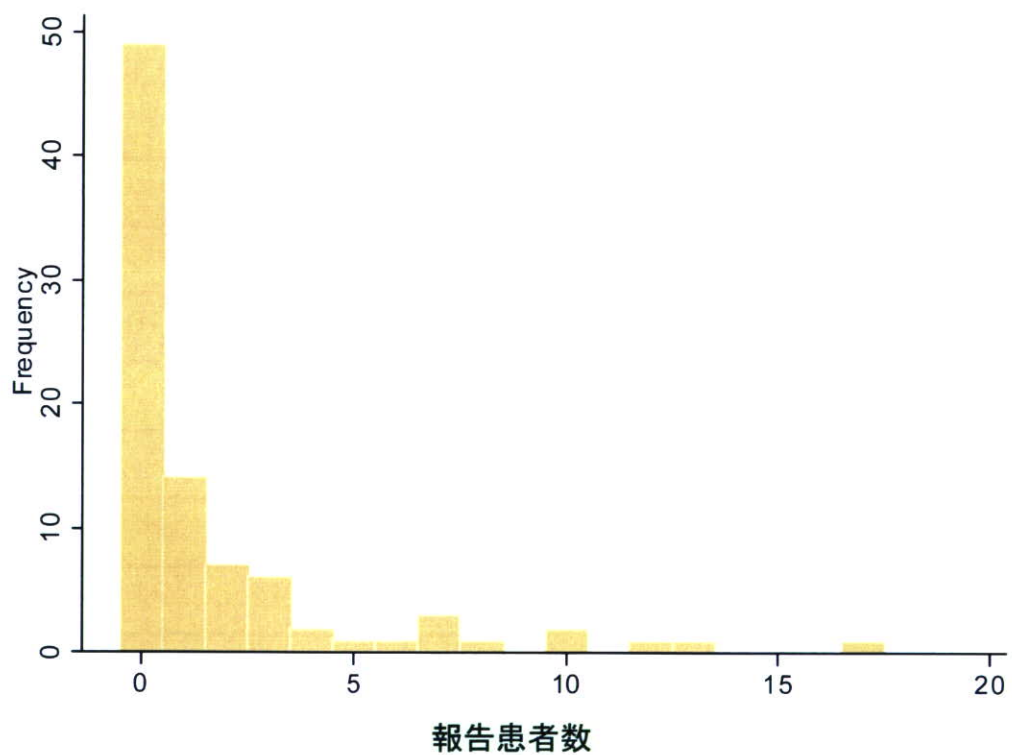


図 11 徳島:患者報告のあった診療所・病院の件数の分布(n=40)

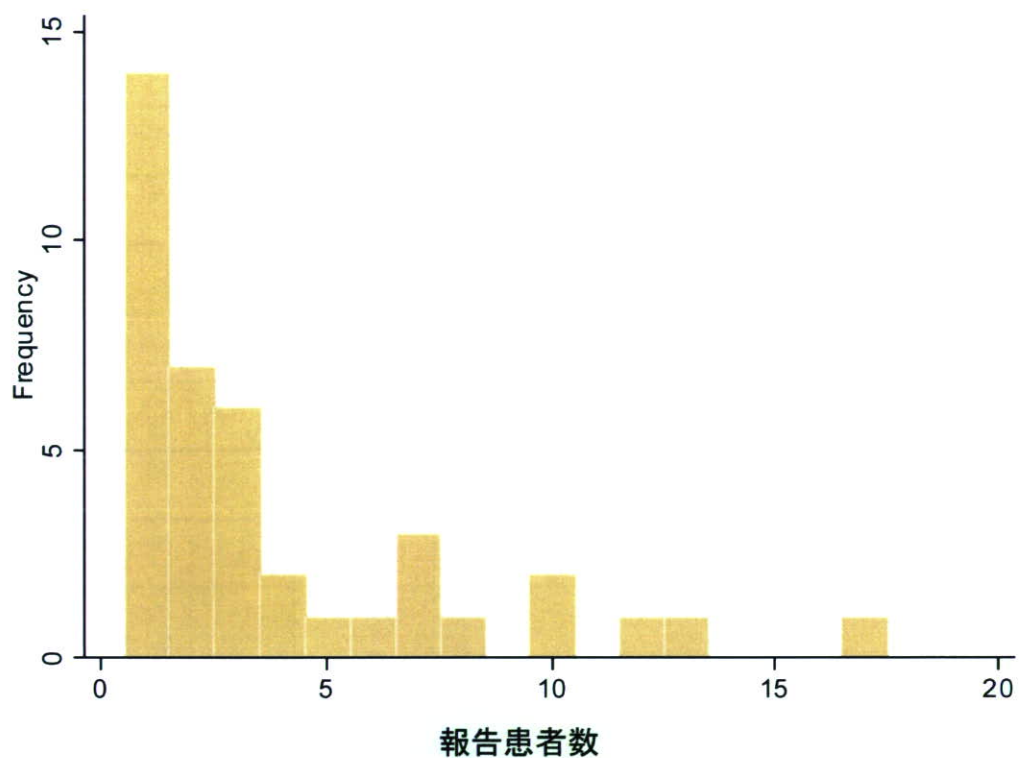


図 12 徳島県

	男性	女性
梅毒	0	0
淋菌感染症	23	11
咽頭淋菌感染症	0	1
非淋菌性尿道炎	12	2
性器ヘルペスウイルス感染症(初発/初感染)	5	17
性器ヘルペスウイルス感染症(再発)	4	13
尖圭コンジローマ	4	9
性器クラミジア感染症(発症者)	20	38
性器クラミジア感染症(妊婦健診)	0	6

図 13 梅毒 茨城

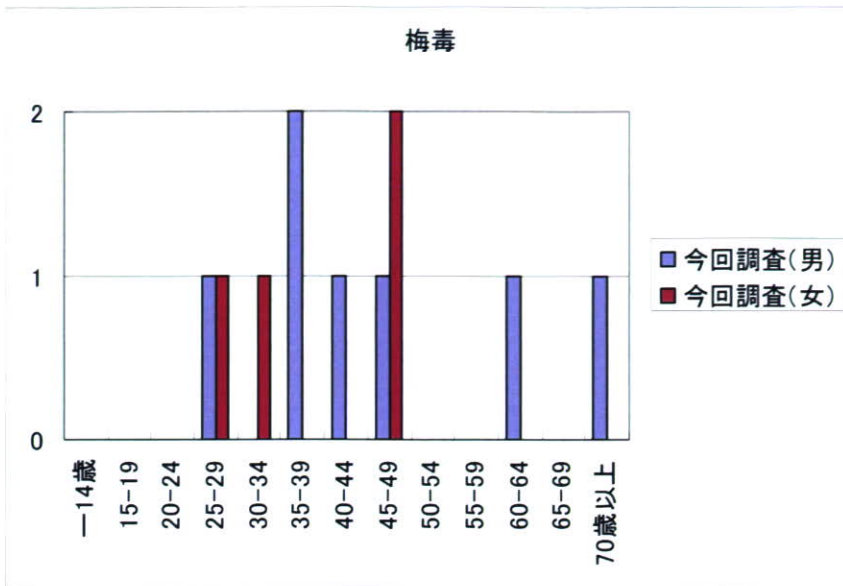


図 14 梅毒 岩手

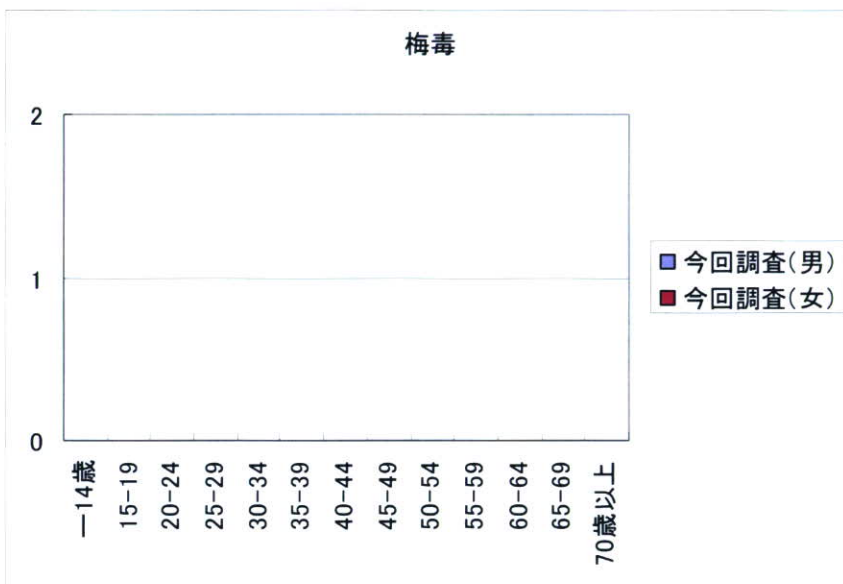


図 15 梅毒 千葉

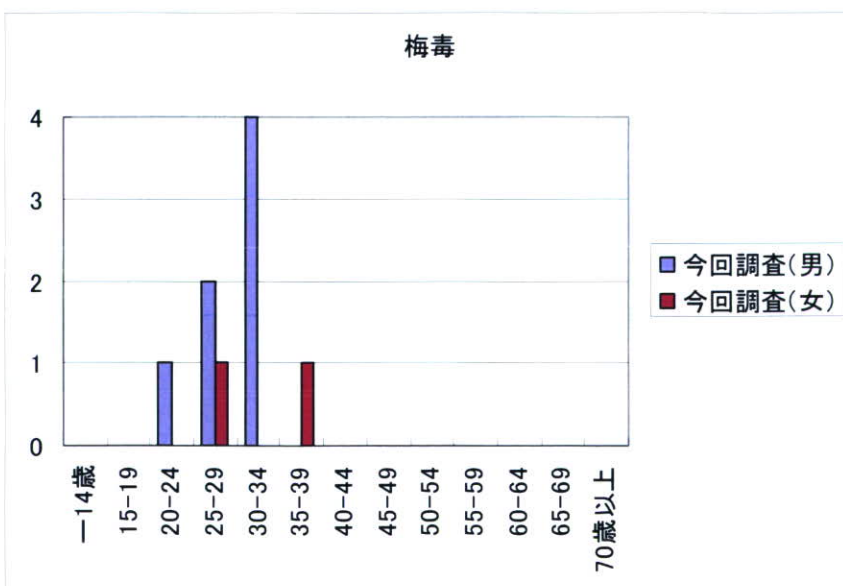


図 16 梅毒 徳島

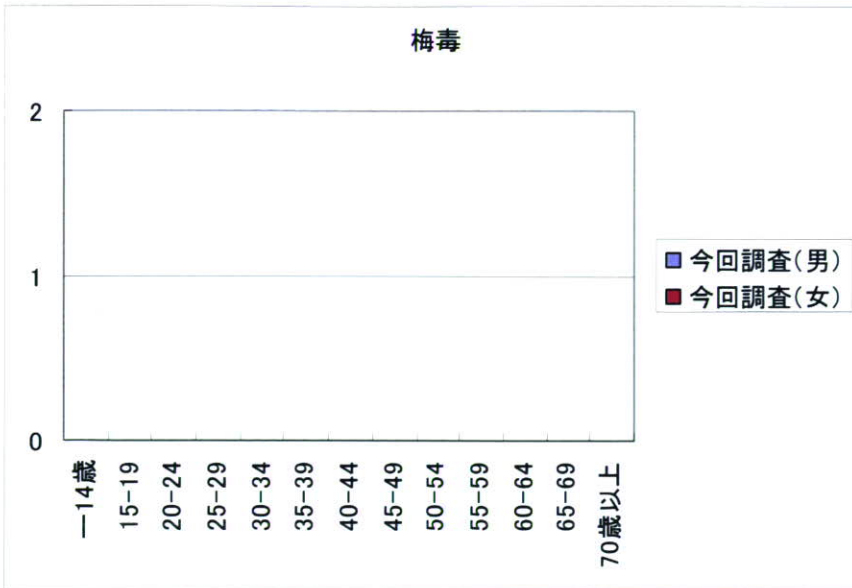


図 17 淋菌感染症 茨城

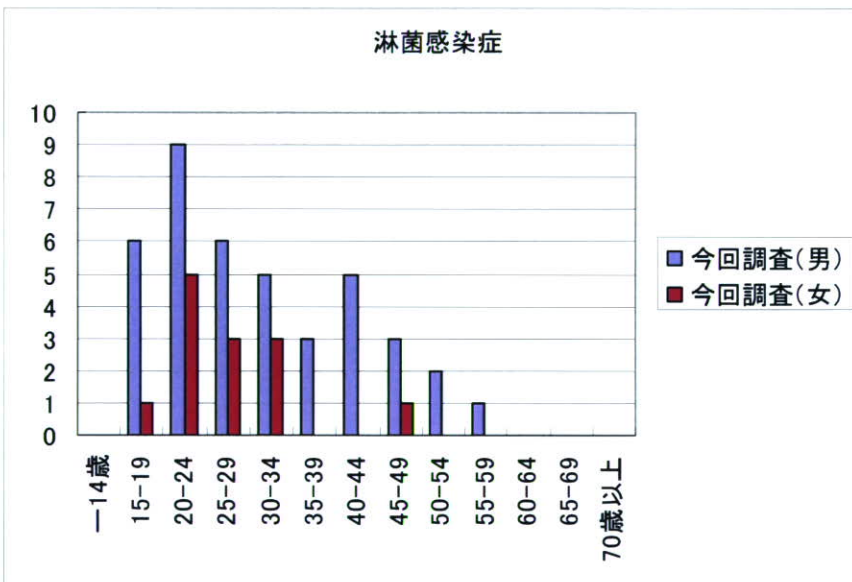


図 18 淋菌感染症 岩手

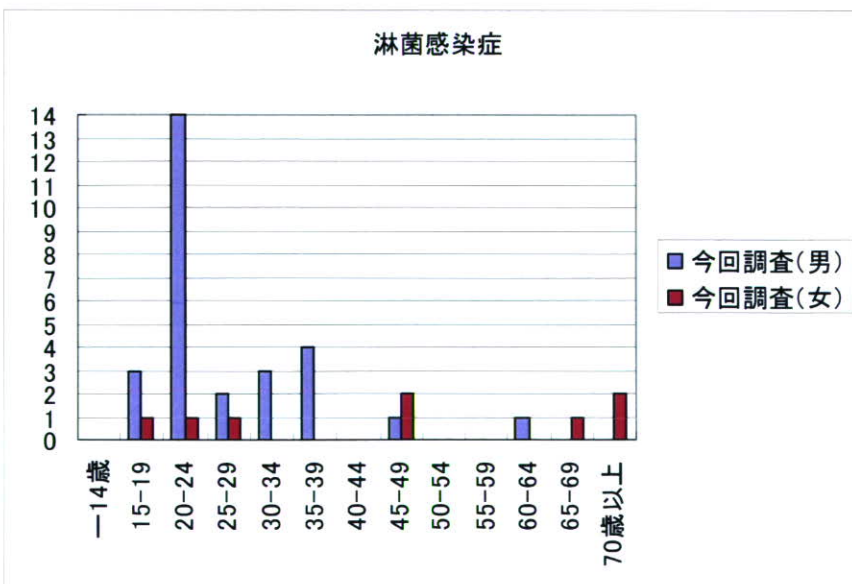


図 19 淋菌感染症 千葉

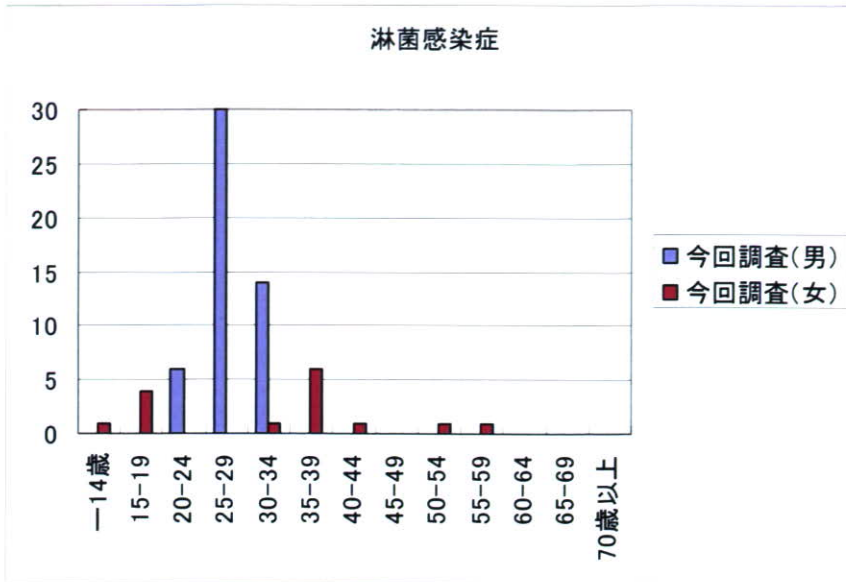


図 20 淋菌感染症 徳島

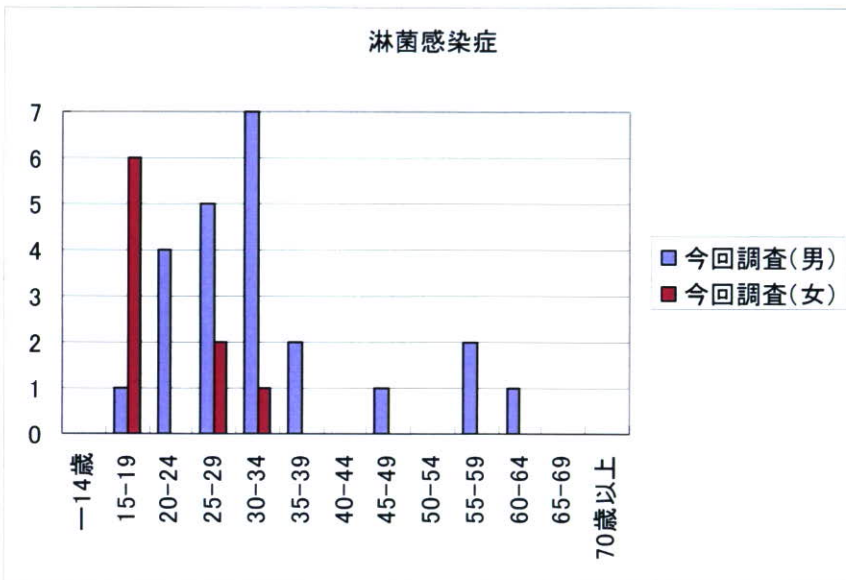


図 21 咽頭淋菌感染症 千葉

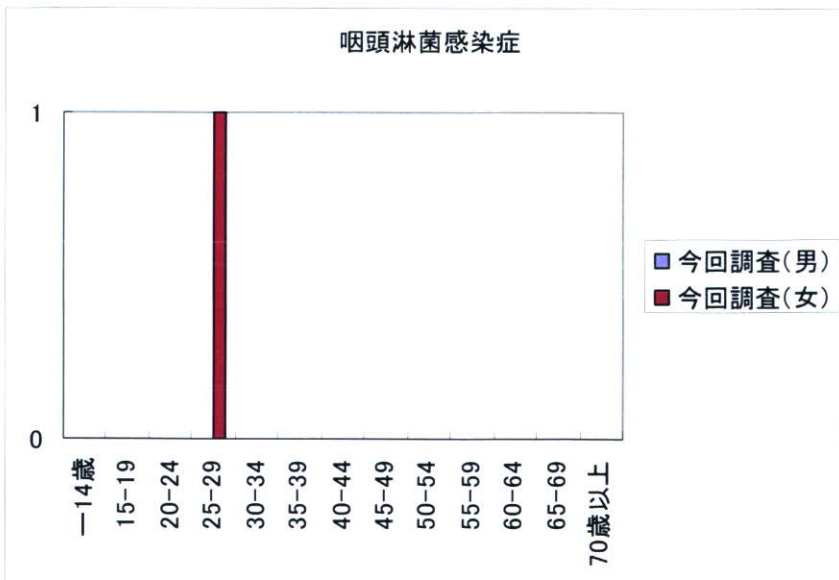


図 22 咽頭淋菌感染症 徳島

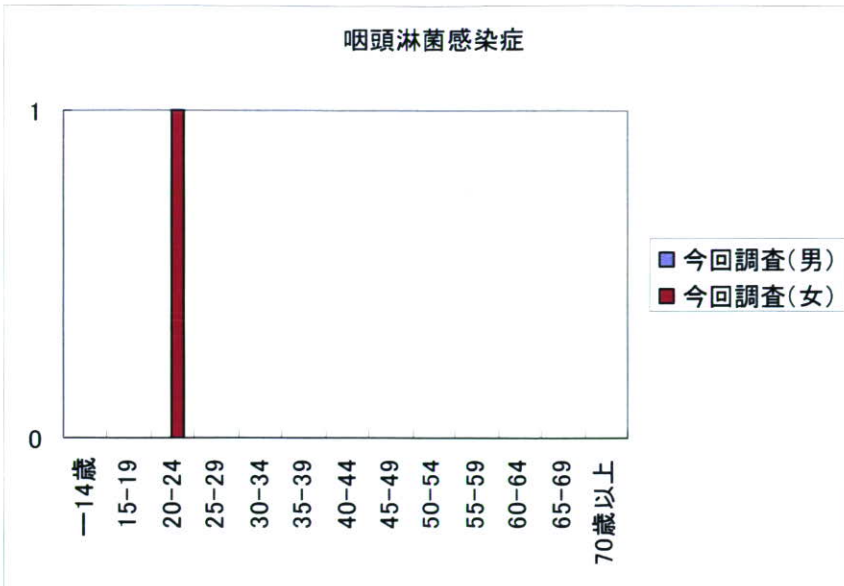


図 23 非淋菌性尿道炎 茨城

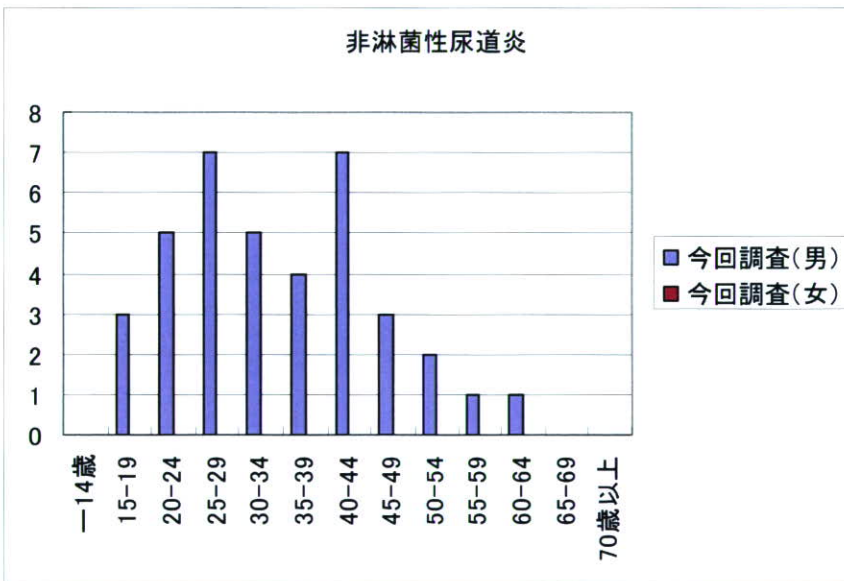


図 24 非淋菌性尿道炎 岩手

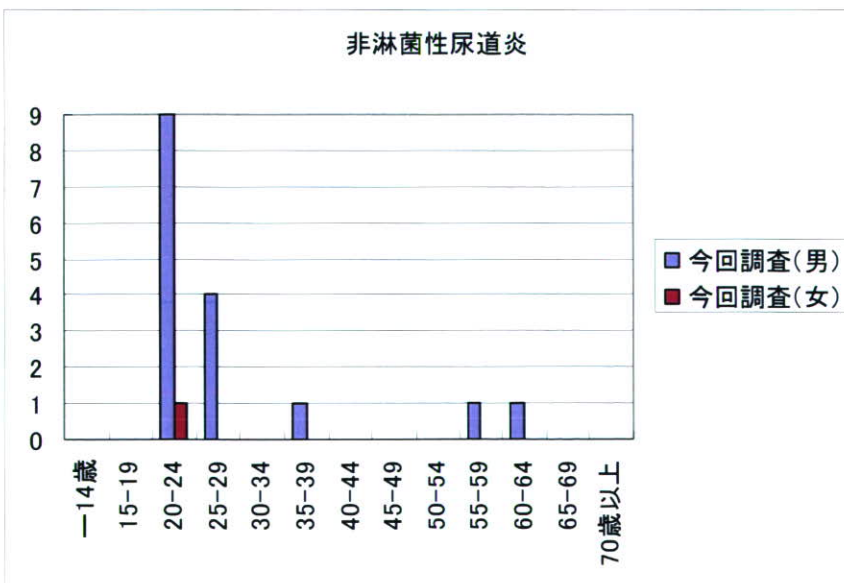


図 25 非淋菌性尿道炎 千葉

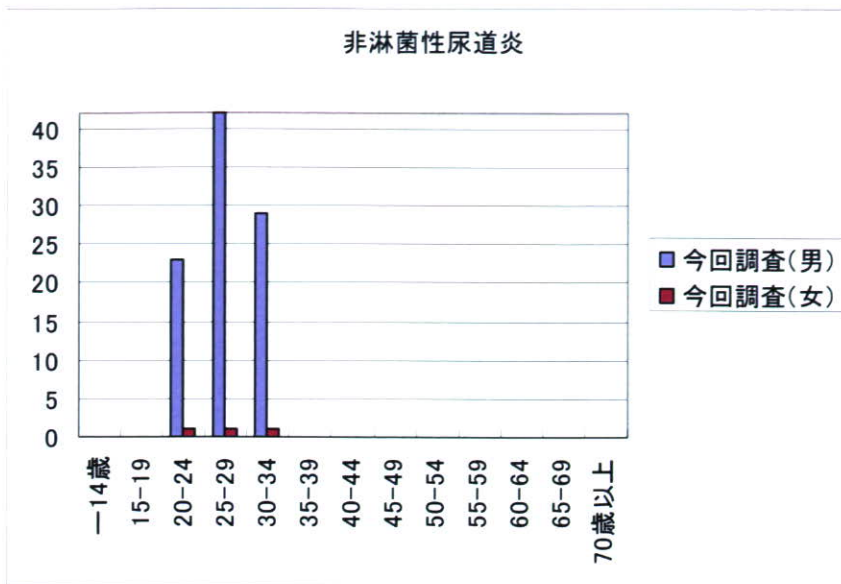


図 26 非淋菌性尿道炎 徳島

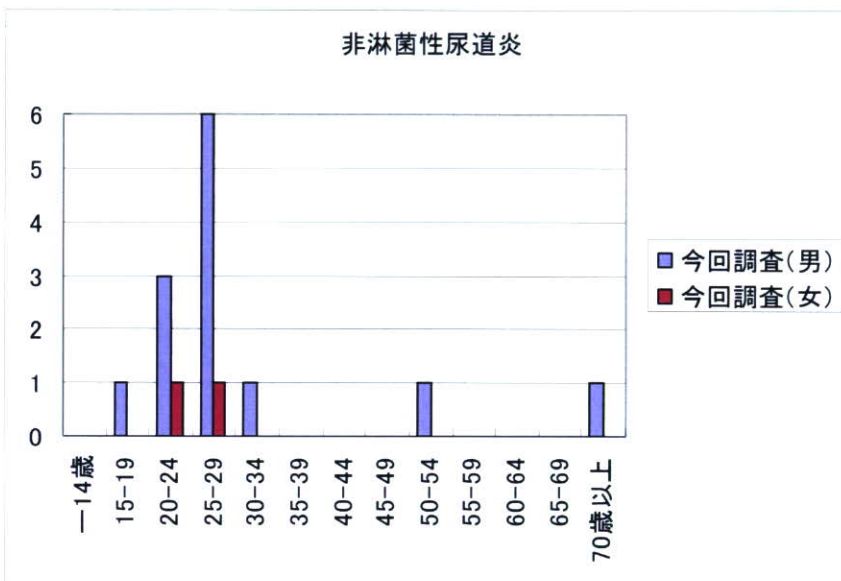


図 27 性器ヘルペスウイルス感染症(初発あるいは初感染) 茨城

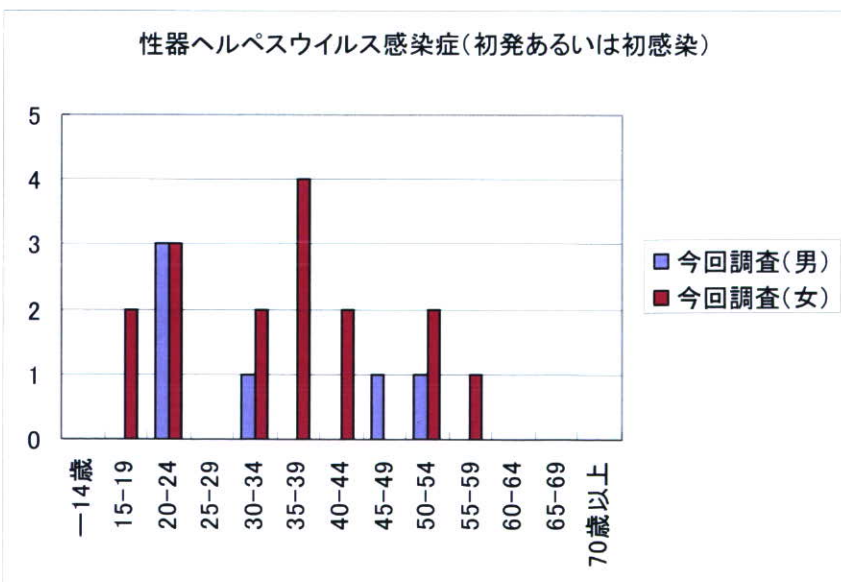


図 28 性器ヘルペスウイルス感染症(初発あるいは初感染) 岩手

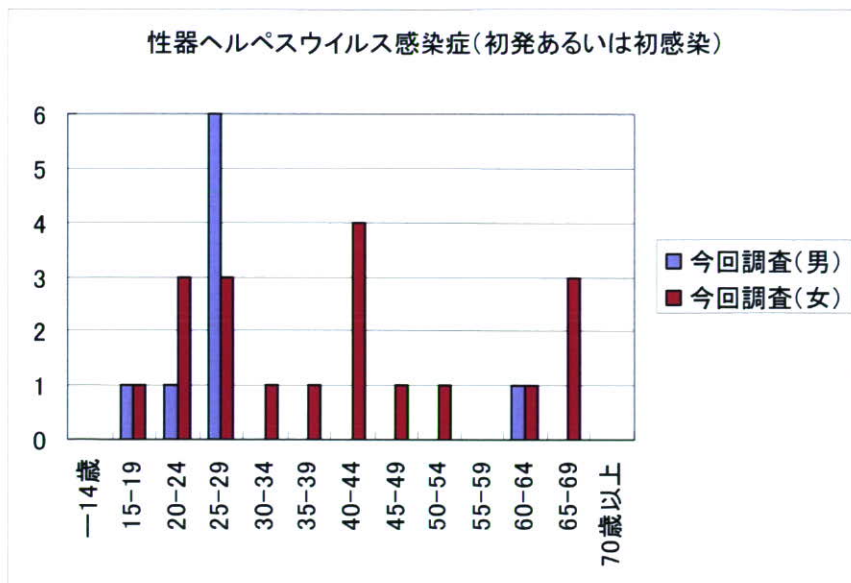


図 29 性器ヘルペスウイルス感染症(初発あるいは初感染) 千葉

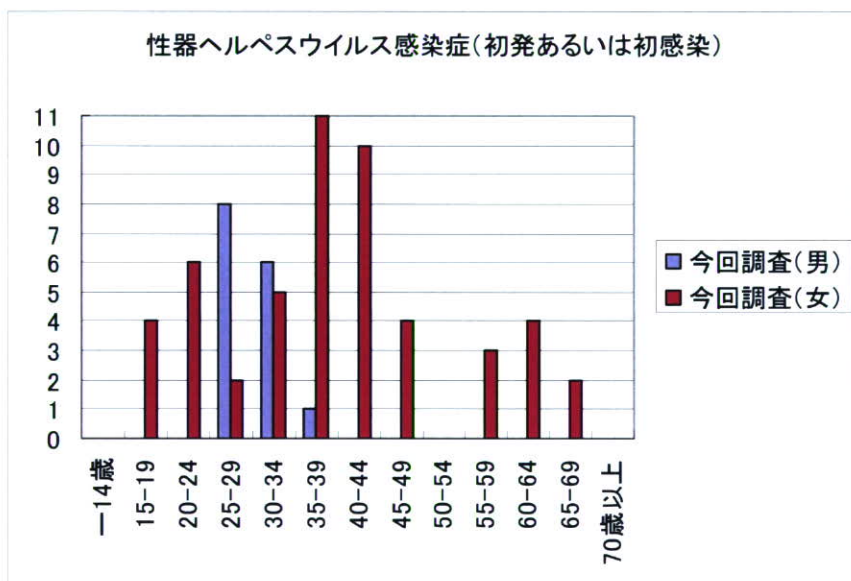


図 30 性器ヘルペスウイルス感染症(初発あるいは初感染) 徳島

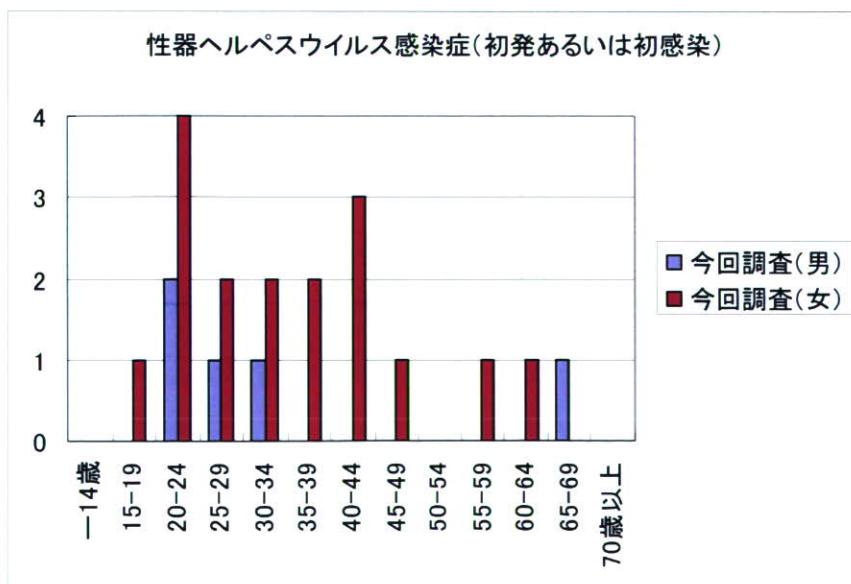


図 31 性器ヘルペスウイルス感染症(再発) 茨城

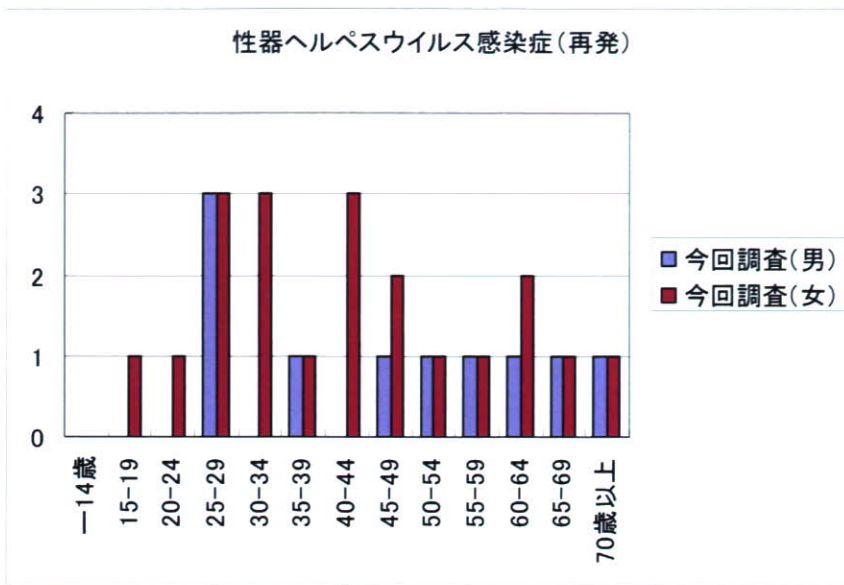


図 32 性器ヘルペスウイルス感染症(再発) 岩手

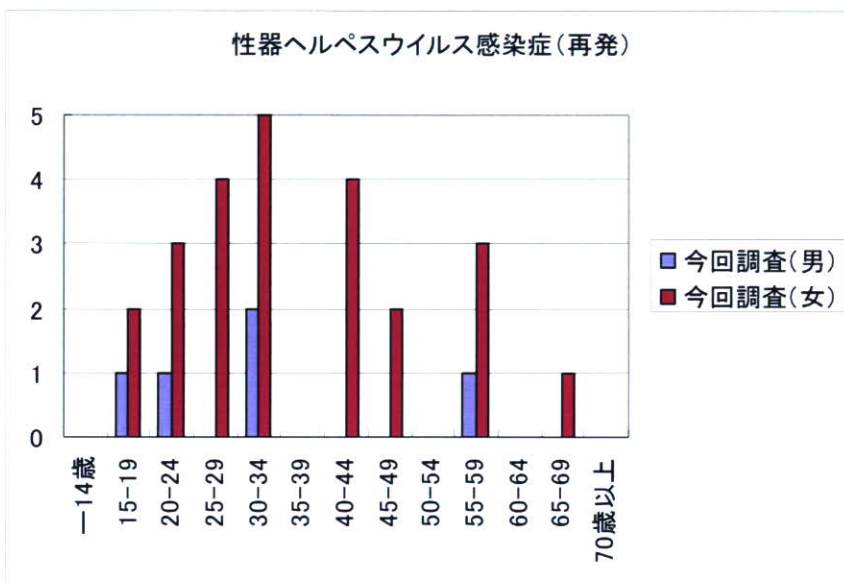


図 33 性器ヘルペスウイルス感染症(再発) 千葉

